

教材・教具名 「○△□☆の形はめカード教材」

所属部署 小学部


1 対象となる幼児児童生徒
知的障害児童生徒

2 教材を使用する活動
個別の自立活動の授業



3 ねらい
・○△□☆の形のカードを弁別して、同型の型にはめ込むことができる。

4 教材について

使い方	特徴・配慮点
<p>① 市販された状態の形はめを経験し、ある程度、活動の理解ができるようになってから行う。</p> <p>② 盤を児童からよく見え、手指操作しやすい場所に置く。</p> <p>③ ○、△、□、☆形のカードを1枚ずつよく見える場所に提示し、盤の形穴と順序よく見比べてマッチングできるようにする。</p> <p>・</p>  A child wearing a blue shirt and a black harness is sitting at a table. They are using the shape matching board. The board is placed on the table, and the child is holding a card. The child's face is obscured by a white circle with a smiley face.	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none">・ 1つの形穴に5枚程度のカードを重ね入れることができるので、反復練習が容易で学習の精度が高まる。・ 形にはまる感覚があり、達成感が得られる。 <p>配慮点</p> <ul style="list-style-type: none">・ 児童の実態に応じて、盤を部分的に覆い隠して2択、3択、4択と選択範囲を調整し、児童の達成感を醸成できるようにする。